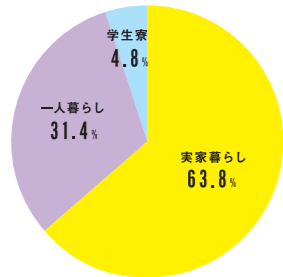


Q. 実家暮らし？  
一人暮らし？

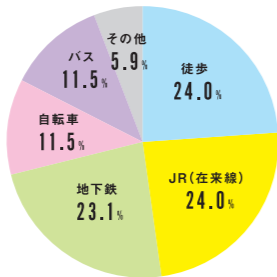


現在の住まいは実家暮らしが最も多いという結果に。本学の学生のみが利用できる専用寮の入居者もいます。

一人暮らしは約3割！



Q. 主な通学手段は？

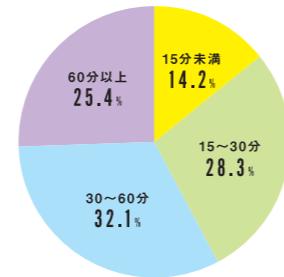


電車やバスなど公共交通機関を利用する人が多数。地下鉄南北線「五橋駅」は五橋キャンパスに直結しています。

実家から新幹線で通学しているという学生も！

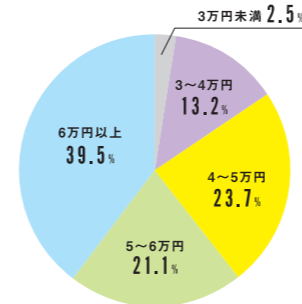


Q. 通学の所要時間は？



通学の所要時間は意外にも長め。キャンパス近隣に限らずいろいろなエリアから通っているようです。

Q. 現在の家賃はどのくらい？



一人暮らしの家賃は6万円以上が約4割。エリアによって相場は異なりますが、新居探しの参考にしてみてください。

できるだけ自炊して食費を節約！



Q. 授業終わりや合間などによく行くスポットは？

**1位 仙台駅周辺**  
商業施設や商店街が集まっているので歩くだけでも楽しい。

**2位 キャンパス内**  
図書館やラーニング・commonsなど自習スペースが多数！

**3位 カフェ**  
おしゃれなカフェを巡って憧れのキャンパスライフを満喫。

Q. あなたにとって東北学院大学とは？

友人に会えるところ！  
自分のやりたいことが見つかるところ。

机上の勉強だけではない学びが得られるところ。

自分のレベルアップを最大限サポートしてくれるところ。

将来につながるさまざまなチャンスがくれるところ。

いろんな人と出会い関わって視野が広がるところ。

自主性を伸ばしてくれるところ。



※TGU STYLE BOOK 生活アンケートの回答を基にしています。(対象者:東北学院大学在学生、回答人数:106名、回答期間:2024年1月10日~2024年1月18日)

REAL LIFE

学生のリアルな暮らし

好きなことに打ち込む充実した毎日  
これからもアクティブに挑戦していきたい！

バレーやバスケットを大学の体育館で気軽に楽しむ球技研究会と、天体観測を行う天文同好会に所属しています。思い出深いのは同好会で大学祭に出店したこと。教室を使ったプラネタリウムや、星や夜空をモチーフにした手作りドリンクの販売をして盛り上がりました。今年はただ先輩について動くだけで

したが、来年は企画や運営にももっと関わりたいです。同好会・サークルに入って良かったのは、学部・学科を越えて趣味の合う友だちができたこと。今一番楽しいのは、友だちとごはんを食べたり笑いあったりする“なんでもない時間”。最近はダーツにハマって、上達をめざして練習中です。



MY FAVORITE



- 高校時代からの相棒、商用用電卓。テンキーの配置にこだわりあり。
- 大学受験のお守りにいところ手作りしてくれたペン。今も愛用中。
- 中2のときお小遣いをためて買った思い出のあるペンケース。
- 自分で選んだ香水。甘すぎない爽快感のある香りがお気に入り。
- パソコンは大学生活の必需品。一度ぶつけて以来、ケースに入れて持ち歩いています。



大学祭で販売した、天文同好会の手作りドリンク。



練習中のダーツ！大学生になって趣味の幅も広がりました。



球技研究会の仲間と。いつも楽しく活動しています！

サークルに入ると大学生活が何倍も楽しいよ！

■時間割(1年次前期)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1	情報リテラシー		英語ⅠA		聖書を学ぶ
2		リーディング&ライティング	キャリア形成の探究		
3	経営学入門				
4					
5	商業簿記Ⅱ(A)	工業簿記Ⅰ			
6		統計的思考の基礎	哲学		文化の歴史

経営学部 経営学科1年  
高橋 ひなたさん  
(宮城県/仙台商業高等学校出身)

金融関係への就職をめざして経営学科に入学。高校時代から簿記が好きでしたが、大学の授業は内容が発展的でさらにおもしろい。今は資格取得に挑戦中です。遊びもアルバイトも勉強も、やりたいことは何でもできるのが大学生生活の醍醐味だと思います。昼食は土樋キャンパスの学食で食べることが多く、「チキン竜田丼」は絶品。勉強に集中したいときはお気に入りのカフェへ行きます。

REAL LIFE

学生のリアルな暮らし

地元に離れて一人暮らし  
自己管理能力が身につきました！

入学時、大学生活のあらゆることを教えてくれたオリエンテーションリーダーに憧れ、2年次に自分も応募しました。活動を通して「人前で話すのが苦手な自分」を克服できたこと、学年や学部を越えた友だちができたことが大きな財産。大学での日々が断然楽しくなりました！国際交流サークル「GUYS」

では、留学生とレクリエーションや語学学習をしたり、秋には芋煮会を開いたりしています。授業とサークル、アルバイトで忙しいけれど、どれも大切。家でスマホをダラダラ見るのをやめると勉強や洗濯・自炊の時間が生まれ、生活が充実してきて、より一人暮らしを満喫しています！



大学に入って初めて芋煮会を体験。準備中から楽しかった！



空きコマは友だちとランチが定番。写真映えもばっちり！



仙台は都会で華やか！  
レジャースポットも豊富だよ。

MY FAVORITE



- 入学式のために地元で購入したバッグ。気に入って入学後も大活躍。
- コンパクトだけど意外にたくさん入るペンケース。文具はピンク色を選びがち。
- クレーンゲームで友だちが取ってくれたポーチがお気に入り。
- 仙台の「老式参横丁」にあるお気に入りの雑貨店で購入したクリアファイル。

文学部 英文学科2年  
寺山 未思さん  
(青森県/東奥義塾高等学校出身)

将来は世界を飛び回る仕事がしたくて、英語を学んで留学チャンスも多い英文学科を選びました。2年次の冬には短期留学でマルタ共和国へ行きました。教職課程を選択したので授業数も課題も多くて大変ですが、その分やりがいがあります。空きコマの楽しみはカフェ巡りやショッピング。キャンパスの近くにすてきな店がたくさんあるから、退屈するヒマはありません。

